

わかったクンの校内散歩

R5・5・25



「心と心が繋がった 岐阜老人ホームとの交流」

5月25日(木)、高等部9名が、3年ぶりに岐阜老人ホームに伺い、利用者の方々と交流をしました。

事前に活動の目的を確認し、交流の時に、利用者の方にメッセージ付きプレゼントを渡しました。

今年の高等部は、9名と少人数ですが、老人ホームを利用する方々との交流を楽しみにしており、プレゼントを考えたり、メッセージを書いたり楽しそうに事前学習に取り組んでいました。プレゼントとした「ミサンガ」は、『常に身に付けて、その糸が切れると自身の願いが叶う』という言い伝えがあるようで、生徒たちは、利用者の方々の願いが叶うよう、また、身に付けていただけるよう糸の色の組み合わせを考え、休み時間等を活用しながら作成しました。

『～になってほしいな』『喜んでいただけるかな』等と、まだ見ぬ相手のことを想像することや相手のことを想うことで、豊かな心の育みに繋がっています。

